

# 心筋梗塞、狭心症 新治療法と予防

鈴木ハートセンター院長が講演

音 羽

心臓疾患で優れた業績を誇る鈴木孝彦・豊橋ハートセンター院長を迎えた健康講演会が二十五日、音羽町文化ホールで開かれ盛況だった。

同町秋公民館の生涯学習グループ、秋実年会(山本衛会長)が企画、主催、同町教委が後援した。同会は毎年、同公民館で健

康講座を開き会員らの疾病予防活動を行っている。今回は内外で活躍する著名ドクターを招くことができたため、全町民に呼び掛け文化ホールで

行った。

会場には早くから大勢の人々が詰めかけ、満席状態。山本会長が主催者あいさつ。鈴木院長は「心筋梗塞(こうそく)・狭心症の新しい治療法とそ

く説明した。

カテーテル治療法では、一般的なバルーン療法やステント療法を紹介した。器具の種類や病状、実際の手術の様子などが映像を通し鮮明に映し出され、参加者らは生の手術を見るように真剣に見入っていた。講演後の質疑応答も活発だった。

(星野のりこ)